



大阪経済記者クラブ会員各位

(同時配布先：大阪市政記者クラブ、文部科学記者会)

## 大阪商工会議所による体験型イノベーション・ショーケース 「Ex-CROSS」の開催について

～スポーツ × テクノロジー × エンターテインメントの新ビジネス創出に向けた取り組み～

【問合せ】大阪商工会議所 経済産業部  
TEL 06-6944-6403 (榎山・東・倉骨)

- 大阪商工会議所が企画・運営する体験型イノベーション・ショーケース「Ex-CROSS」(エクスクロス)が、2月22日、23日にうめきたエリアで開催される。同事業は、本所が参画する「舞洲プロジェクト」、「うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会」の主催事業として実施する。
- 「Ex-CROSS」は、スポーツ×テクノロジー×エンターテインメント(音楽や光等)の事例を一般市民が体験したり、アスリートがパフォーマンスをするイベントの中で、企業が、そうした事例の魅力や課題を汲み取ったり、ヒントを得て、新しいビジネスを立ち上げたり、自社事業を実証する機会となる場を提供する取り組みで、こうした手法の産業振興事業はユニークで国内でも極めて稀。
- 今回は、東京オリンピックに採用された3人制バスケットボールやスポーツライミングと音楽ライブを組み合わせるパフォーマンスとともに、それらのアクティビティに関連するビジネスチャンスを提供するセッション等を実施。また、運動中の身体状況を測定する新しいデバイスや、誰でもプレイできるサイバースポーツ※(注)の事例を、一般参加者の体験を伴いながら紹介するといった様々なプログラムを展開する。
- 2月22日(金)のオープニングセッションには、鈴木大地スポーツ庁長官を招き、スポーツに関わる新ビジネス創出に関連したクロストークセッションを開催する。
- 「舞洲プロジェクト」と「うめきた2期事業」は、スポーツを軸にした、アスリートや一般市民と企業が共にイノベーションを進める拠点形成を目指しており、本事業を主催する。
- 企画・運営する大阪商工会議所は、スポーツハブKANSAIやウエルネス事業を展開し、スポーツを核にした掛け合わせによる多彩なビジネス創出や、新しいコンセプトの健康づくり事業の支援等を推進している。「Ex-CROSS」の取り組みを通じて、企業によるスポーツや健康関連の新規事業の実証や、一般市民への普及の進展、新しい街づくりへの反映、万博を通じた国内外への発信につながることを目指している。

(注：スポーツに最新テクノロジーを組み合わせることによって生み出された次世代の新スポーツ)

### 【Ex-CROSS 開催概要】

- 日時： 2019年2月22日(金)、23日(土)
- 会場： うめきた SHIP ホール、UMEDAI ガーデン(大阪市北区大深町)
- 来場者数： 5,000人(想定)
- 主催： 舞洲スポーツ振興事業推進協議会(舞洲プロジェクト)  
うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会
- 後援(予定)： スポーツ庁、大阪府、大阪市
- 協力(予定)： (一社)大学スポーツコンソーシアム KANSAI、UMEDAI プロジェクト事務局((一社)未来教育推進機構)、(株)ワークアカデミー
- 企画・運営： 大阪商工会議所
- 制作運営協力： (株)博報堂、(株)博報堂DYメディアパートナーズ、(株)博報堂プロダクツ
- 参加対象： 企業、一般市民 参加費： 無料(体験は一部有料)

## 【Ex-CROSS コンテンツ】

### 1. カンファレンス（クロストークセッション）

鈴木大地スポーツ庁長官を招いたクロストークセッションを開催し、スポーツ庁が目指すスポーツ産業におけるイノベーションプラットフォームの構築や産業拡大に向けた戦略を紹介するほか、パネルディスカッションで、スポーツとテクノロジー、エンターテインメント等の融合により、新しいビジネス創出の可能性とその拠点づくりについて議論する。アスリートによるクロストークも企画中。

### 2. ビジネス創出プレゼンテーション

企業の先進的な製品やサービスの紹介、企業間連携提案、及び、ライブパフォーマンス関係者から、それぞれのスポーツの将来性や魅力、課題を提示して、新しいビジネス創出のためのきっかけを提供するセッション

### 3. ライブパフォーマンス

3人制バスケットボール、スポーツクライミング、インラインスケート、サイレントヨガ、サイクルサッカー、ポンポン（サイバー卓球）のアスリートによるパフォーマンスや一般市民が参加できるレッスン

### 4. テックデモ

企業から8案件程度の新しい製品やサービスを紹介。一般市民が体験できるブース展示もある。

### 5. 舞洲やうめきた2期の紹介ブース

ブースにおいて、舞洲プロジェクトや舞洲の実証エリアとしての魅力を紹介。うめきた2期の構想についてもビデオなどで紹介を行う。

### 6. 他事業との連携

大阪府版健康マイレージ事業との連携や、同日開催の特設スノースロープを使ったスノーボードの国内大会「COWDAY2019」との相乗効果も図る。

#### 舞洲スポーツ振興事業推進協議会(舞洲プロジェクト)

舞洲に活動拠点を持つ大阪エヴェッサ(バスケットボール)、オリックス・バファローズ(野球)、セレッソ大阪(サッカー)のプロスポーツ3チームと大阪市が中心となり、スポーツおよびスポーツ産業の振興、ならびに舞洲のエリア魅力の向上のため展開している活動。大阪商工会議所は、舞洲プロジェクトのうち、産業振興の分野を担っている。

構成団体：大阪市、ヒューマンプランニング(株) (大阪エヴェッサ)、オリックス野球クラブ(株) (オリックス・バファローズ)、(株)セレッソ大阪 (セレッソ大阪)、大阪商工会議所は、同協議会実行委員会に所属

#### うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会

うめきた2期区域において、まちづくりの目標である「みどりとイノベーションの融合拠点」の形成をめざし、広く関西一円の研究開発拠点等における卓越した技術と人を繋ぎ、新産業創出を加速する仕組みを構築するなど、まちびらきに向けた先行的取り組みを行うもの。

構成団体：大阪府、大阪市、大阪商工会議所、(公社)関西経済連合会、(独)都市再生機構、(一財)大阪科学技術センター、うめきた2期開発事業社 (オリックス不動産(株)、阪急電鉄(株))

以上